

# 令和2年度 JA加古川南 水稻病害虫調査

第1号 令和2年8月13日

## 1. 定点における病害虫発生調査結果

(令和2年8月13日調査)

調査項目 定点地点名	防除内容		成虫 ・ 幼虫	ツマグロ	ヒメトビ	セジロ	トビイロ	カメムシ	成虫 ・ 幼虫	ツマグロ	ヒメトビ	セジロ	トビイロ	カメムシ	イネ ツトムシ	コブノ メイガ	ニカ メイガ	繭葉枯病	葉いもち	紋枯病
	箱剤 施用	基幹 防除		ヨコバイ	ウンカ	ウンカ	ウンカ	類		ヨコバイ	ウンカ	ウンカ	ウンカ	類						
	10株あたりの虫数(頭) (払い落とし)				10回振補虫数(頭) (掘り取り)					25株中の発生株数										
野口町 水足	○		成虫	0	0	18	0	0	成虫	0	0	25	0	0	0	8	0	0	0	0
			幼虫	0	7	20	0	0	幼虫	0	32	34	0	0						
野口町 古大内	○		成虫	0	0	0	0	0	成虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			幼虫	0	0	4	0	0	幼虫	0	0	0	0	0						
平岡町 土山	○		成虫	0	0	1	0	0	成虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
			幼虫	0	1	0	0	0	幼虫	0	0	0	0	0						
平岡町 山之上	○		成虫	0	1	0	0	0	成虫	0	1	0	0	23	0	1	0	0	0	0
			幼虫	0	3	10	0	0	幼虫	0	0	1	0	0						
尾上町 今福	○		成虫	0	0	4	0	0	成虫	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1
			幼虫	0	0	5	0	0	幼虫	0	0	5	0	0						
別府町 別府	○		成虫	0	0	2	0	0	成虫	0	0	4	0	0	0	2	0	0	0	0
			幼虫	0	0	1	0	0	幼虫	0	0	0	0	0						
平均			成虫	0.0	0.1	3.6	0.0	0.0	成虫	0.0	0.1	4.1	0.0	3.3	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.9
			幼虫	0.0	1.6	5.7	0.0	0.0	幼虫	0.0	4.6	5.7	0.0	0.0						

### ◎これからの対応

今回の調査地点でカメムシの発生は1か所での確認に留まりましたが、周囲に雑草の多く生えた休耕田などのある圃場は注意が必要です。斑点米の原因でもあるカメムシの被害に遭うと等級低下につながります。

水田周辺の雑草を出穂時期に刈るとカメムシを誘い込むこととなりますので、出穂前後の草刈りは避けるようにしましょう。

また、圃場にヒエなどが発生している場合は、カメムシがつきますので必ず抜き取る作業を行って下さい。

なお、セジロウンカとヒメトビウンカの発生が確認されております。

防除の必要な頭数には達しておりませんが、今後は高温少雨が予測され害虫の増殖には好適となるため発生への推移に注意し栽培ごよみに準じ防除しましょう。

(参考: カメムシ類・ウンカ類の防除薬剤 スタークル粒剤 3kg/10a または スタークル豆つぶ 250g/10a)

### これからの栽培管理のポイント

- 穂ばらみ期は、根腐れ防止のため間断灌水に心掛け、出穂後は、水を切らさないように注意しましょう。